

宇部のコミュニティ・スクール

学校・地域連携カリキュラムの策定について

学校と地域の連携・協働による取組は、子どもたちと地域住民の日常的なふれあいを促がすとともに、多様な人々とのかかわりの中で、子どもたちの学びや体験がより豊かなものになります。

「学校・地域連携カリキュラム」を策定することは、これまで各学校で取組んできた地域と連携した取組や活動を、教科や学年の年間計画に位置づけ整理し、それぞれの取組や活動をとおして「子どもたちにどのような力を身につけさせたいのか」を明らかにすることで、「社会に開かれた教育課程」の実現をめざすことなのです。

<実効性があり、身近なものにしていくためには・・・>

東岐波小・中学校の小中一貫カリキュラムを例に、大人だけでなく子どもにも分かりやすく、実効性があり身近なものにしていくための工夫を見てみましょう。

教科領域枠の設定

小中9年間の連続した枠
地域ならではの取組例
写真を使い共有を工夫

「東岐波で育てる 9年間で育てる～東岐波の子どもたちを地域ぐるみで見守ろう～」
教育目標やめざす姿、資質・能力

小中連結部分の工夫 (4-3-2)

学びの評価
どのように評価するか
成果をどのように見るか

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する活動情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課

Tel 0836-37-2780

E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp